

魚礁ブロック（コーケンテクリーフ） 効果調査

名称

コーケンテクリーフ(コンクリート一体打ち魚礁)

諸元・形状

表-1 諸元

名称	単位	コーケンテクリーフ
長×幅×高	m	3.50×3.50×3.50
有効表面積	m ²	68.04
空m ³	m ³	42.88
体積	m ³	6.070
質量	t	14.569
鉄筋量	kg	348.571
吊り筋	kg	27.060
型枠面積	m ²	67.25

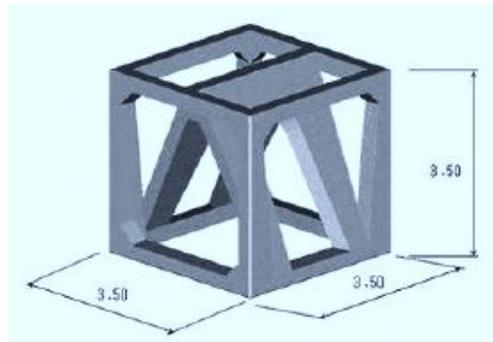


図-1 形状

設置・調査年月

設置：2015年(平成27年)11月

調査：2017年(平成29年)9月

設置場所

福岡県筑前海沖(沖ノ島付近)（水深96m前後、底質細砂）

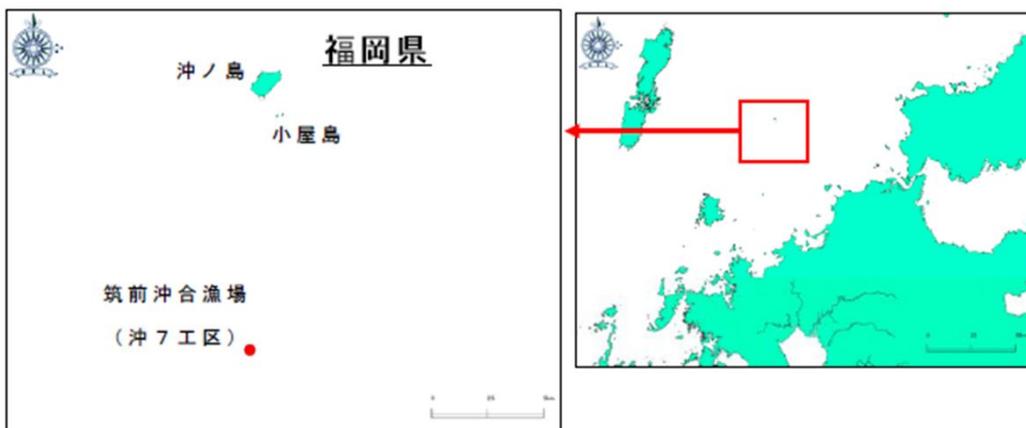


図-2 設置場所

設置数量

90個(3,859空m³)を平面配列(6×15列)で設置

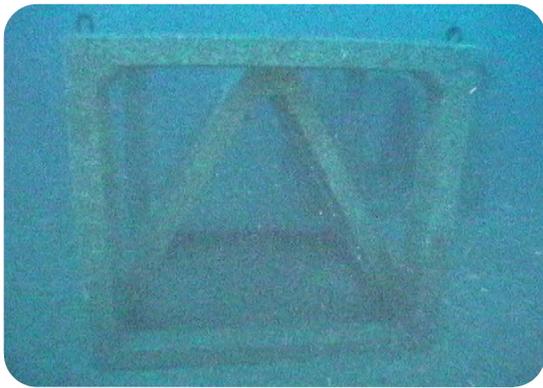
調査方法

ROV、魚群探知機、釣獲調査により蜻集効果等を確認

調査結果

礁体の破損および埋没、洗掘、堆砂等は見られませんでした。

礁内部では、マハタ、カゴカキダイ、キツネダイがみられ、礁周辺ではカサゴ、イシダイ、マダイ、ウマツラハギ、ヒラマサ、メダイなどを確認することが出来ました。また、礁体にはカンザシゴカイ類やコケムシ類、フジツボ類などの付着を確認することが出来ました。



コーケンテクリーフ設置状況



礁内部を滞遊するマハタ



礁周辺を滞遊するイシダイ



礁周辺を滞遊するウマツラハギ



礁周辺海底に定座するカサゴ



礁体への付着状況